

裾野市 人と企業に選ばれるまちを目指す 市長戦略2.0

市長戦略は、市役所組織の経営戦略です。市長就任1期目では、財政非常事態宣言の解除と未来への投資ができる土台づくりを進めてきました。市長戦略2.0では、第5次裾野市総合計画後期基本計画と連動し、市民ひとりひとりが豊かさや幸せを実感できるまちの実現に向けて、施策の推進と市役所の変革を一体的に進めます。

新しい可能性

裾野市の新しい可能性を切り拓き、未来につながる挑戦を生み出す。

豊かさの実感

市民ひとりひとりが、暮らしの中で豊かさを実感できるまちをつくる。

真正面からの挑戦

人口減少や地域医療などの困難な課題にも、正面から向き合い、解決に挑む。

01 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち

【01】子どもの育ちを支える環境整備

- ・こども園化の推進
- ・こども医療費助成の拡充
- ・病児・病後児保育支援の充実
- ・第2子以降保育料無償化の検討
- ・待機児童ゼロの継続

【02】子どもの教育の推進

- ・小中学校の給食費完全無償化
- ・学校再編の推進
- ・学校教育環境への投資
- ・小中学校体育館のエアコン整備
- ・新給食センターの整備

【03】地域で支え合い活躍できる環境整備

- ・市民プロボノ制度の創出
- ・地域の担い手育成及び地域の場づくりの推進

【04】健康づくりの推進

- ・健康づくりプログラムの充実

【05】スポーツ・文化・芸術に親しむ環境整備

- ・市民スポーツの推進(市町対抗駅伝上位入賞)
- ・文化財・伝統文化の保護・継承の取り組み

【06】多様性を尊重した共生社会の形成

- ・男女共同参画の推進
- ・多様な生き方・働き方改革の推進

【参考】プロボノとは
社会的・公共的な目的のために、職業上の経験やスキルを活かして取り組む社会貢献

02 地域資源を活用した魅力あふれるまち

【01】企業誘致・既存企業の定着

- ・企業へのプロモーション強化
- ・工業団地の整備
- ・市内企業の人材確保・定着支援

【02】地域イノベーション・リノベーションの促進

- ・共創型実証フィールドの創出
- ・地域課題解決に向けた新たな事業の創出
- ・官民連携による新たな価値の創出
- ・駅周辺リノベーションの推進

【03】商工業の活性化の支援

- ・商店街の活性化やにぎわいの創出
- ・中小企業の人材確保・育成の支援

【04】特色を活かした農林業の振興

- ・新規就農者の発掘及び後継者の育成支援
- ・森林資源を活用したJクレッジの創出
- ・農用地の有効活用

【05】魅力ある観光地の実現

- ・観光資源を活かした観光交流人口の拡大
- ・魅力的なコンテンツの開発

【06】スポーツツーリズムの推進

- ・官民連携による合宿誘致等の受入体制の強化

ビジョン

市役所が目指す裾野市の理想像

人と企業に選ばれるまち

ミッション

ビジョン実現のための市役所の使命

日本一市民目線の市役所

綱領 ビジョン実現のための行動指針 本質的な課題の特定 / より良い解決策の探究 / 小さく始めて、継続的に改善
新しい挑戦の応援 / コスト意識の徹底 / 共創による変革の加速

03 安全・安心に住み続けられるまち

【01】環境負荷の少ないまちづくり

- ・新美化センターの整備
- ・ごみの減量及びリサイクルの推進

【02】防災・減災の強化

- ・自助・共助・公助による減災・災害対応の強化
- ・避難所の環境改善
- ・防災訓練・防災教育の充実

【03】安心して暮らせるまちの形成

- ・自治会要望や通学路等の安全対策
- ・東富士演習場関連の調整・対策
- ・安心と安全のための防犯灯やカーブミラーの設置

【04】地域医療体制の確保

- ・地域医療のあり方の検討
- ・裾野赤十字病院の充実と地域医療との連携の強化

【05】地域で支えあう福祉の充実

- ・介護予防事業の充実
- ・24時間対応在宅介護の検討
- ・要介護高齢者支援サービスの充実
- ・認知症予防・チームオレンジとの連携

04 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち

【01】都市構造や土地利用の再構築

- ・道の駅の整備
- ・スマートICの整備
- ・産業用地の創出及び都市計画道路沿線の活用
- ・仙石原新田線及び御宿岩波線の促進
- ・土地利用における規制緩和の検討

【02】駅周辺の拠点づくりと交流

- ・駅周辺整備によるにぎわいの創出

【03】良好な景観と良質な住環境の形成

- ・せせらぎ児童公園及び(仮称)御師公園の整備
- ・公園機能の拡充
- ・空き家対策及び利活用の推進

【04】交通環境の整備

- ・公共交通網の維持及び新たな公共交通システムの検討
- ・利用者ニーズによる交通施策の実施

【05】利便性の高い道路網の整備

- ・都市計画道路平松深良線の整備

【06】良質な水道水の安定供給

- ・水道事業の安定的な経営
- ・計画的で効率的な施設の更新

【07】下水道の整備と保全

- ・財政負担の少ない汚水処理システムの導入

05 時代のニーズに応えられるまち

【01】コミュニティ活動の促進

- ・多世代交流拠点の創出

【02】シティプロモーションの推進

- ・電子媒体等を活用した情報発信の強化
- ・定住移住の促進

【03】デジタル技術を活用した行政サービスの質の向上

- ・フロントヤード改革の推進(窓口における市民満足度90%以上)
- ・市民の声の一元的な把握と一体的な施策への活用の推進

【04】公共施設等マネジメントの推進

- ・公共施設等の計画的な管理・運営
- ・ハルシーパークの在り方検討
- ・運動公園・スポーツ施設の在り方検討

【05】持続可能な行財政運営の推進

- ・財政健全化と将来投資のバランスの管理
- ・ふるさとの納税・企業版ふるさと納税の税収増加
- ・市町村投資ファンド(地域創生ファンド)の検討
- ・既存事業や経常経費の不断の見直し(事業効果の最大化)

【06】人材育成及び効率的・効果的な組織体制の構築

- ・人材確保の強化
- ・人材教育の強化(共創マインドの醸成)
- ・民間副業人材の積極的な活用
- ・働きやすい職場環境の整備